愛媛県 公立高入試 理科 セット9 後半

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。
問8〜14（全14問の後半）

名前

出席番号　　必要な人は書く

問8 酸化銅と炭素の反応（2CuO+C→2Cu+CO□）において、酸化銅が酸素を失って銅に変化する過程を何と呼びますか。また、この反応でその過程を経た物質（還元された物質）はどれですか。

- ○ 中和といい、還元された物質は二酸化炭素である
- ○ 酸化といい、酸化された物質は酸化銅である
- ○ 還元といい、還元された物質は酸化銅である
- ○ 還元といい、還元された物質は炭素である

問9 化学変化の前後において、反応に関係した物質全体の質量の総和は変化しない。この法則を何というか、名称を答えなさい。

- ○ 原子の法則
- ○ 定比例の法則
- ○ エネルギー保存の法則
- ○ 質量保存の法則

問10 被子植物であるアブラナのおしべの先端にあり、花粉がつくられる袋状の部分を何というか。また、裸子植物であるマツの雄花のりん片にあり、同様に花粉がつくられる袋状の部分を何というか。その組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ○ 被子植物：やく、裸子植物：胚珠
- ○ 被子植物：花粉のう、裸子植物：やく
- ○ 被子植物：やく、裸子植物：花粉のう
- ○ 被子植物：柱頭、裸子植物：胚珠

問11 水溶液を加熱して水分をなくし、溶けている固体を取り出す実験を行う際に使用する、熱に強い磁器製の浅い容器の名称として最も適切なものを答えなさい。

- ○ 蒸発皿
- ○ 試験管
- ○ 集気びん
- ○ ビーカー

問12 カエルの受精卵が細胞分裂を繰り返し、将来体をつくる組織や器官ができ始める時期で、自分で食べ物をとり始める前の段階にある個体を何というか。適切な名称を答えなさい。

- ○ 胞子
- ○ 幼生
- ○ 成体
- ○ 胚

問13 斜面上に置かれた物体に働く垂直抗力について、その性質を説明した文として最も適切なものを選びなさい。

- ○ 重力の斜面に垂直な分力とつり合っており、斜面の傾きが大きくなるほどその値は小さくなる。
- ○ 斜面を滑り降りようとする力とつり合っており、斜面の傾きが大きくなるほどその値は小さくなる。
- ○ 重力の斜面に平行な分力とつり合っており、斜面の傾きが大きくなるほどその値は大きくなる。
- ○ 物体に働く重力そのものとつり合っており、斜面の傾きに関わらずその値は一定である。

問14 物体がある距離を移動したとき、その移動にかかった時間で、移動した距離を割ることで求められる速度を何というか。最も適切な名称を答えなさい。

- ○ 瞬間の速さ
- ○ 等速直線運動の速さ
- ○ 相対的な速さ
- ○ 平均の速さ

愛媛県 公立高入試 理科 セット9 後半

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問8　酸化銅と炭素の反応（2CuO+C→2Cu+CO□）において、酸化銅が酸素を失って銅に変化する過程を何と呼びますか。また、この反応でその過程を経た物質（還元された物質）はどれですか。

- ○ 中和といい、還元された物質は二酸化炭素である
- ○ 酸化といい、酸化された物質は酸化銅である
- ● 還元といい、還元された物質は酸化銅である
- ○ 還元といい、還元された物質は炭素である

問9　化学変化の前後において、反応に関係した物質全体の質量の総和は変化しない。この法則を何というか、名称を答えなさい。

- ○ 原子の法則
- ○ 定比例の法則
- ○ エネルギー保存の法則
- ● 質量保存の法則

問10　被子植物であるアブラナのおしべの先端にあり、花粉がつくられる袋状の部分を何というか。また、裸子植物であるマツの雄花のりん片にあり、同様に花粉がつくられる袋状の部分を何というか。その組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ○ 被子植物：やく、裸子植物：胚珠
- ○ 被子植物：花粉のう、裸子植物：やく
- ● 被子植物：やく、裸子植物：花粉のう
- ○ 被子植物：柱頭、裸子植物：胚珠

問11　水溶液を加熱して水分をなくし、溶けている固体を取り出す実験を行う際に使用する、熱に強い磁器製の浅い容器の名称として最も適切なものを答えなさい。

- ● 蒸発皿
- ○ 試験管
- ○ 集気びん
- ○ ビーカー

問12　カエルの受精卵が細胞分裂を繰り返し、将来体をつくる組織や器官ができ始める時期で、自分で食べ物をとり始める前の段階にある個体を何というか。適切な名称を答えなさい。

- ○ 胞子
- ○ 幼生
- ○ 成体
- ● 胚

問13　斜面上に置かれた物体に働く垂直抗力について、その性質を説明した文として最も適切なものを選びなさい。

- ● 重力の斜面に垂直な分力とつり合っており、斜面の傾きが大きくなるほどその値は小さくなる。
- ○ 斜面を滑り降りようとする力とつり合っており、斜面の傾きが大きくなるほどその値は小さくなる。
- ○ 重力の斜面に平行な分力とつり合っており、斜面の傾きが大きくなるほどその値は大きくなる。
- ○ 物体に働く重力そのものとつり合っており、斜面の傾きに関わらずその値は一定である。

問14　物体がある距離を移動したとき、その移動にかかった時間で、移動した距離を割ることで求められる速度を何というか。最も適切な名称を答えなさい。

- ○ 瞬間の速さ
- ○ 等速直線運動の速さ
- ○ 相対的な速さ
- ● 平均の速さ